

# 令和2(2020)年度「とちぎエコ通勤トライ」実施結果について

## 1 実施概要

### (1) 趣旨

通勤時における渋滞緩和及び地球温暖化防止並びに公共交通利活用意識の高揚に資するため、県内の事業所等に通勤する職員、従業員等がエコ通勤に取り組む「とちぎエコ通勤トライ」を実施した。

### (2) 主催

栃木県

### (3) 後援団体

29 団体（栃木県市長会、栃木県町村会、商工・環境関連団体、公共交通事業者、報道各社等）

### (4) 実施期間

令和2(2020)年11月9日(月)～11月20日(金)

## 2 実施結果

### (1) アンケート回答数

期間中のエコ通勤取組結果の集計として、参加者各自がスマートフォン等から専用フォームにアクセスし、エコ通勤への取組結果を入力・送信することとした。計 563 件の回答があった。

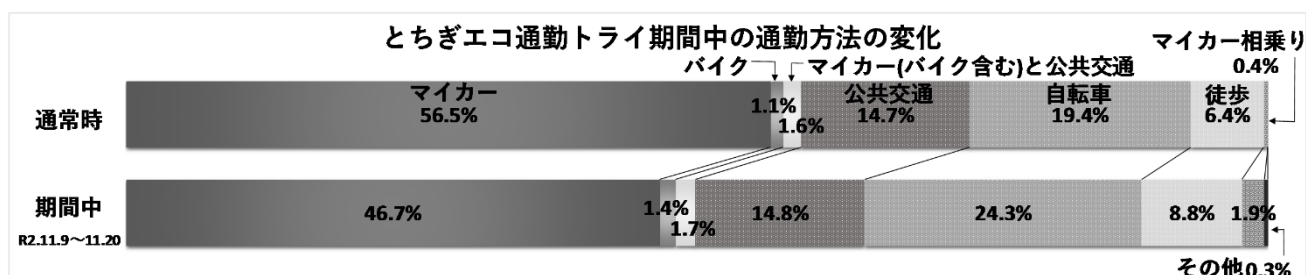
### (2) エコ通勤率の変化

集計結果、とちぎエコ通勤トライ期間中のエコ通勤率が約 51.5%となり、通常日に比べて 9.0 ポイント上昇した。

区分	通常日(A)	とちぎエコ通勤 トライ期間(B)	増減(B)-(A)
エコ通勤率	42.5%	51.5%	+9.0%

### (3) 結果の分析

自転車、徒歩及びマイカー相乗りの割合が合計で 8.8 ポイント増加した一方で、公共交通を利用した通勤割合の増加は 0.2 ポイントと限定的であった。新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通の利用を避ける傾向があったことが原因の1つとして想定される。



### (4) プレゼント応募状況

アンケート回答者から、計 395 件のプレゼント抽選への応募があった。

希望景品	県内第三セクター 鉄道セット	JR 東日本セット	東武鉄道セット	栃木県バス協会 セット	希望なし
応募件数	67	224	74	30	168

## 3 今後の課題

期間中、エコ通勤率の向上が見られた。今後、公共交通を利用した通勤への転換が増加することで、エコ通勤率の更なる向上が期待されるため、エコ通勤の普及啓発に引き続き取り組んでいく。